

インドネシア共和国マラピ火山災害調査に職員を派遣しました

近年、インドネシア共和国スマトラ島のマラピ火山の火山活動に起因する土砂災害が頻発し多大な被害が発生していることから、砂防学会、国立研究開発法人土木研究所等と調査団を派遣し、現地調査を行いました。当センターからは、藤田研究顧問と藤澤課長（火山防災部）が参加しました。

時 期：2025年2月15日から23日

派遣者：砂防学会、国立研究開発法人土木研究所、砂防・地すべり技術センター

調査箇所：インドネシア共和国スマトラ島マラピ火山ほか



関係者での打合せの様子